

おもしろ算数⑤ (5年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してつけてね!!)

小学校5年生のみなさん、こんにちは。

おもしろ算数⑤では、「速さ」のおもしろ話をします。

では、はじめます。



【問題】

太郎さんは、A町からB町まで自動車で往復しました。

行きは、時速30km、帰りは、時速50kmでした。

平均の時速はどれだけのしょうか。

答え.

平均時速は、 $(30 + 50) \div 2 = 40$ (km) と簡単に考えないでしょうか。

ところが、落とし穴があります。

「速さ＝道のり÷時間」ですね。

たとえば、A町からB町まで150kmとすると、

行きは、 $150 \div 30 = 5$

帰りは、 $150 \div 50 = 3$

合計で8時間かかります。

往復の道のりは300kmで、そこを8時間かけて走ったので、

$300 \div 8 = 37.5$ 平均の時速は37.5kmとなります。

速さや人口密度や濃度のように、単純にたしたり引いたりできない量があるのですね。

答え. 37.5km